

# 「トランスジェンダー」を語る

セクシュアルマイノリティと呼ばれる人々はどのような人なのか、異性愛（ヘテロセクシュアル）単一主義の日常で、何を問題とし、何を解決すべきなのか、当事者である土肥いつき氏に語っていただきます。

セクシュアリティ問題とジェンダー問題は緊密な関係にあり、セクシュアリティ問題を通してジェンダー問題を考える一助とします。

講師： 土肥 いつき 先生  
(京都府立高校 教諭)

日時： 5月28日(土)

13:00~15:00

場所： 神戸大学発達科学部  
A325 教室

講師プロフィール：土肥いつき氏：1962年生まれ。京都府出身。同志社大学工学部卒。85年より京都府立高校教員（担当数学）。2004年、「いつき」に改名。現在は、「不完全フルタイムトランスジェンダー」として、日常生活を送っている。京都のミックス系グループ「玫伊屋」スタッフ。全国在日外国人教育研究協議会事務局員。

著書に、米沢泉美編著「トランスジェンダリズム宣言」（社会批評社）、stn21編「セクシュアルマイノリティ 第2版」（明石書店）

主催：神戸大学大学院人間発達環境学研究科  
ヒューマン・コミュニティ創成研究センター